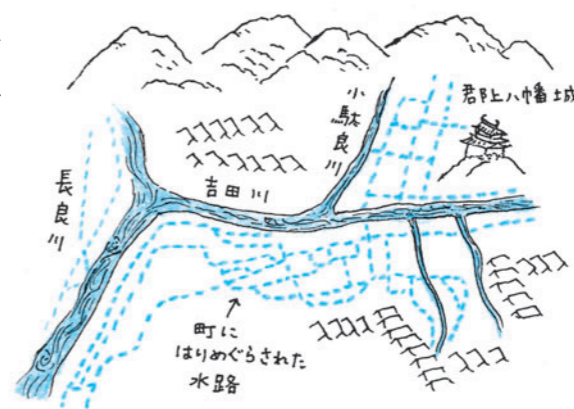


町中に、小さな川が流れています。暮らしのすぐそばにあるせせらぎです。



岐阜県郡上八幡。自然を循環するように、水が町を循環しています。

サラサラサラ…。足もとからせせらぎの音が聞こえます。ここは岐阜県郡上八幡。それは、町のあちこちにある水路の音。この町を歩くと、水を生かす生活の知恵に出会います。たとえば「カワド」と呼ばれる、共同の洗い場。清潔な川の流れをそのまま町中に引き込んだ水路の途中につくられ、簡単なすすぎや洗いものに、いまでも使われています。町の水路は川につながっている。自然の水の循環の、いわば一部。だから、水はむだにできない。だいに使わせてもらう。この町の暮らしの根っこに、そんな思いが脈々と流れているのです。



環境と共生する知恵、わたしたち大和ハウスグループのお手本です。

社会と共に生きること。自然と共に生きること。人々と共に新しい暮らしのかたちや価値をつくること。そんな『共創共生』の精神をもつ大和ハウスグループにとって、人と水が共生している暮らしの姿はまさにお手本です。わたしたちは、環境と共生し、人が心豊かに生きる社会の実現をめざし、商品・サービスはもちろん事業活動のプロセスにおいても環境負荷の低減につとめています。

共に創る。共に生きる。  
We Build Hearts

